

「ふえふき通信」

「障害者地域活動支援センター」

新人パパママ集まれ！

「ゆうゆうゆうはあとレポート」

今回、私たち障害者地域活動支援センターと子育て支援をうけるNPO法人HappySpace ゆうゆうゆうと共同で行った「ゆうゆうゆうはあと」の活動についてレポートします！！

レポート by 花

新ト 花と慶
レポート



スタッフからのコメント

地域にハンディのある子どもたちが集える場所があってもいいんじゃないかなという思いから始まった「ゆうゆうゆうはあと」も今年で2年目になります。県全体で行っている大きなサークルもあるけれど、その前段階としてまずここにきてもらって、いろんな情報提供をしながら、様々なサークルやサービスなどに繋いでいけたら良いなと思っています。親子どちらも自分を出し、何でも話せる居心地の良い場所づくりを目指して楽しく活動しています！ダウン症のお子さんをもつお母さん・お父さんの参加お待ちしておりますので、お気軽にお問い合わせください。



「ゆうゆうゆうはあと」の活動内容は、1～3歳までのダウン症のお子さんをもつ親子が集まり、子ども達の創作活動に加えて、親同士のピアカウンセリングや情報交換をすることを目的に毎月1回活動をしています。「ピア」とは仲間という意味合いがあります。仲間だからこそ話せるとして、共有できる想いを大切にしたい空間作りをしています。スタッフの雨宮さんは自身が中学生のダウン症のお子さんを育てているお母さんであり、他のお母さん達の不安な気持ちに共感し、「アドバイザー」をしていられることもあります。お母さん・お父さんたちにとって「ゆうゆうゆうはあと」は、困っていること・不安なことを共有したり、経験談を語り合うことで、癒しの空間であったり、お互いを認め合う場にもなっています。

参加しているお母さんたちの声

たまたまチラシを見て参加してみました。月齢児のサークルでは他の子どもと同じことができず、参加しにくい部分があったけど、ここは同じハンディを持った子ばかりなのですぐに馴染むことができました。



子育て支援センターの集まりだと迷惑かかるかもしれないという気持ちから子どもに制限をかけてしまい、常に気を張ってなければいけなかったけど、ここでは自分も子どももリラックスできて、楽しく参加できています。

いろんな人と関わることができて、子育ての情報が入ってくるため、ためになることが多いな～と思います。



お問合せ ゆうゆうゆう TEL 055-261-0218

みんなでわいわい八代交流会

餅つきや歌で大盛況

レポート by 慶

12月25日クリスマス。八代福祉センターの駐車場は400人で大賑わいです。子どもから大人まで、障がいがある人もない人も、垣根なく、たくさんの方の皆さんが集まって交流会が行なわれました。用意したもち米はなんと60kg。こんなに食べきれぬのかな・・・とドキドキです。さあ、いよいよ餅つきの始まりです。子どもも一緒に重い杵を振り上げてどっこいしょ！用意したもち米は、次々と美味いあんこ餅やお雑煮になって、皆のお腹の中へ・・・



お楽しみスペースも、たくさんの方のボランティアさん達の力は大きいです。会場では、どんどこ太鼓(障がい者太鼓)が威勢よく鳴り響き、障がい児施設「ありがとう」の歌声や「ふえふきデイケア」のハンドベルの音が皆の注目を集めました。お腹いっぱい食べ、楽しみ、片付けも皆で協力して、地域の皆さんと作り、交流できた餅つき大会は盛況で終了しました。2016年も地域の皆さんと良い1年にしていけたらいいなと改めて感じました。



障がい者ボウリング大会

スポーツを通じて、障がい者同士の交流を深めませんか？

日時 平成28年2月7日(日)午後1時～午後3時30分
場所 ラウンドワン石和店
参加者 市内障がい児・市内障がい児施設利用者
参加費 350円 定員 50名(定員になり次第、締め切ります)

■申し込み、問い合わせ
支援センターふえふき TEL055-263-1777